

令和6年度鹿児島県大学図書館協議会講演会

日 時：令和6年11月29日（金） 13：10～14：40

場 所：オンライン（ZOOM）

参 加：22名

演 題：『子どもの本の夜明けと鹿児島～八島太郎と椋嶋十～

八島太郎没後30年・椋嶋十生誕120年』

講 師：池水 聖子 氏（一般財団法人 鹿児島県青年会館 艸舎 理事）

（1）開 会

令和6年度鹿児島県大学図書館協議会の代表館である鹿児島純心女子短期大学図書館長有馬 義秀 氏より開会の挨拶が行われた。

（2）講 演

1. 鹿児島県青年会館・艸舎のこと
2. 艸舎の地域再発見のための読書活動
3. 青年会館その他の読書活動
4. 艸舎の読書活動と八島太郎・椋嶋十

（3）概 要

はじめに、鹿児島県青年会館・艸舎における取り組みや読書活動等について紹介がなされた。続いて世界的絵本作家の「八島太郎」を中心に、著名な児童文学作家「椋嶋十」「石井桃子」「瀬田貞二」との逸話を交えながら、講演会テーマである『子どもの本の夜明け』について語られた。

令和6年は「八島太郎」の没後30年、来年は「椋嶋十」の生誕120年を迎えるにあたり、戦後から今の時代まで、日本の豊かな子どもの本を共有できているのは、「日本の子どもの本の草創期を開拓した人たち」がいたからであることを改めて考えていきたいという主旨の講演であった。